

地域での農地維持活動の推進

平地農業地域

かみそがほじょうかんりかつどうそしき

28.上曾我ほ場管理活動組織（神奈川県小田原市）

- 本地区は、酒匂川と曾我丘陵との間に位置し、水稻、果樹、野菜を基幹とした複合経営が行われている。傾斜地ではみかんや梅が栽培され、特に梅を通じて地産地消やブランド化に取り組んでいる。
- 梅まつりなどのイベントと連携した取り組みの強化や、優良品種への転換を推進するとともに、地域において環境負荷の軽減に配慮した農業の生産方式を普及することが必要となっている。

【地区概要】

- ・取組面積32.53ha
(田23.64ha 畑8.89ha)
- ・資源量 開水路9.19km、農道4.7km
- ・主な構成員 農業者、農地所有者

農地維持
支払

資源向上
支払
(共同)

資源向上
支払
(長寿命化)

活動開始前の状況や課題



上曾我地域の農地

- 活動地域は、ほ場整備により集団化された農地を形成。
- しかし、近年、農業者の高齢化、農業の担い手が不足し、営農に支障をきたしつつある。
- 地域内の農道や水路の維持保全については、農業者の高齢化等の影響もあり、担い手農家に負担が集中し、適正な維持管理に苦慮している。

取組内容

- 農用地、水路、農道の保全管理を耕作者による共同作業で実施。



水門の管理



農道、水路の草刈り

取組の効果

- 交付金の活用により、共同作業の参加者にとっては大きな励みになっている。
- 共同で作業することにより、草刈り等の体制が整備され、施設等の管理が強化された。また、施設等で維持管理しようという意識が向上した。
- 共同で作業することが、地域コミュニティの強化につながった。

